# 子育て支援アプリ「サポートまるわかり(サポまる)」リリースのご案内

## 沖縄市で子育てしている保護者の方に、子育て支援制度・子どもの居場所に関する情報をわかりやすく 提供する web アプリ「サポートまるわかり(サポまる)」を 1/28(木)から一般公開いたします。

#### 1. 開発に至った経緯

差出人: 島袋 鈴菜 件名: りゅうBOTEについて質問 日付: 2020年8月26日 13:12:27 JST 宛先: miyata@mibai.tec.u-ryukyu.ac.jp

宮田先生はじめまして。 琉球大学人文社会学部人間社会学科 1年次の鳥袋鈴菜(しまぶくろれな)

このたびは突然のご連絡失礼します。

私は、了どちの居場所学生ボランティアセンタ でボランティア活動をしており 今回その中の学生提案型企画(https://www.consortium-okinawa.or.jp/kg-vc/img/2020/06/f8513e33b4e484f63bc91a99f0dd2a4e.pdf)というものに参加させていただくことになりました。 はじめは子供たちと交流があるものを企画していたのですが、コロナウイルス感染拡大の懸念から その企画が頓挫し、新たな企画を考えることになり そこでの話し合いから、りゅうBOTEのようなものがつくれればいいなという意見が出ました。 自分の住んでいる地域や子どもの年齢を選択したら、受けられるかもしれない支援制度が一覧としてでるというイメージです。

経済状況から子どもが進学することを望んでいない親御さんや生活が大変な親御さん等に見ていただくことで 子どもの可能性を広げ、困っている貧困家庭を助けることに繋がると考えております。

また、コロナウイルスの影響で外出を自粛しなければならない状況の中、このようなインターネットを利用した手軽なものは 多くの人に広がりやすく最も絶大な効果があるのではないかと思っています。

お忙しい中お手数おかけして申し訳ありません。 お返事をいただけたらとても嬉しいです。 よろしくお願いします。

#### 図 1: 工学部の宮田助教が人文社会学部 1 年の島袋鈴菜さんから最初にもらったメール.

Cc: 神谷先生 (社会基編
C: 神谷先生(社会基編)       (如内先生(理学部))         河野様(URA) <=-kawano@jimu-ryukyu ac jp>         宮田先生         お世話になります。URAの羽質です。         本村先生に本件お伝えしましたところ、         「貧国の課題解決にITを活用する方法やデータサイエンス的な手法の貧国問題解決への活用は、総合大学である琉大の強みが発揮されるコンテンツだと思っています。         その点でも今回提供してもらった情報はとても有意義です。ぜひ、宮田先生にも声かけしていきたいと思います。」とコメント頂きました。         是非、本村先生の「子供の貧困の学内関連研究者によるチーム」へのご参加よろしくお願いします。         また、         「今回、鼻袋さんと、宮田先生がつながることになった字内プロジェクト(?) について、今後の字生支援のための情報としても供せて共有していただけると大変ありがたいです。」         とコメント頂いていますので、本村先生へ直接ご説明頂いてもよろしいでしょうか。         本村先生         冨田先生をご紹介させていただきました。ぜの直接コミュニケーション測ければと思いますので、よろしくお願いします。
Cc: 神谷先生 (社会基盤、 竹内先生 (理学部) 河野様 (URA) <e-kawano@jim ac="" jp="" u-ryukyu=""> 宮田先生 が世話になります。URAの羽賀です。 本村先生に本件お伝えしましたところ、 「貧国の課題解決にITを活用する方法やデータサイエンス的な手法の貧国問題解決への活用は、総合大学である琉大の強みが発揮されるコンテンツだと思っています。 その点でも今回提供してもらった情報はとても有意義です。ぜひ、宮田先生にも声かけしていきたいと思います。」とコメント頂きました。 是非、本村先生の「子供の貧国の学内関連研究者によるチーム」へのご参加よろしくお願いします。 また、 「今回、鳥袋さんと、宮田先生がつながることになった学内プロジェクト (?) について、今後の学生支援のための情報としても供せて共有していただけると大変ありがたいです。」 とコメント頂いていますので、本村先生へ直接ご説明頂いてもよろしいでしょうか。 本村先生</e-kawano@jim>
Cc: 神谷先生 (社会基盤
Cc: 神谷先生(社会基盤)       総合企画戦略部研究推進課産学連携推進係       竹村先生(理学部)         河野様(URA) <e-kawano@jim.u-ryukyu.ac.jp>         宮田先生         お世話になります。URAの羽賀です。         本村先生に本件お伝えしましたとごろ、         「貧困の課題解決にITを活用する方法やデータサイエンス的な手法の貧困問題解決への活用は、総合大学である琉大の強みが発揮されるコンテンツだと思っています。         その点でも今回提供してもらった情報はとても有意義です。ぜひ、宮田先生にも声かけしていきたいと思います。」とコメント頂きました。         是非、本村先生の「子供の貧困の学内関連研究者によるチーム」へのご参加よろしくお願いします。</e-kawano@jim.u-ryukyu.ac.jp>
Cc: 神谷先生(社会基盤)       総合企画戦略部研究推進課 産学連携推進係       竹村先生(理学部)         河野様(URA) <e-kawano@jim ac.jp="" u-ryukyu="">         宮田先生         お世話になります。URAの羽賀です。         本村先生に本件お伝えしましたところ、         「貧困の課題解決にITを活用する方法やデータサイエンス的な手法の貧困問題解決への活用は、総合大学である琉大の強みが発揮されるコンテンツだと思っています。         その点でも今回提供してもらった情報はとても有意義です。ぜひ、宮田先生にも声かけしていきたいと思います。」とコメント頂きました。</e-kawano@jim>
Cc: 神谷先生(社会基盤)       総合企画戦略部研究推進課 産学連携推進係       内利先生(理学部)         河野様(URA) <e-kawano@jim.u-ryukyu ac.jp="">         宮田先生         お世話になります。URAの羽賀です。</e-kawano@jim.u-ryukyu>
Cc: 神谷先生(社会基盤)       総合企画戦略部 研究推進課 產学連携推進係       的村先生(理学部)         河野様(URA) <e-kawano@jim.u-ryukyu ac.jp="">         宮田先生</e-kawano@jim.u-ryukyu>
Cc: 神谷先生(社会基盤)
From: 羽賀先生(URA) Date: 2020年9月10日(木) 18:17 Subject: RE: (報告)島袋鈴奈さんから子育て支援アプリ開発に関する相談がありました To: 宮田龍太



子どもの居場所学生ボランティアセンター

### 子どもの貧困問題の解決等に取り組む

# 学生提案型企画 大募集

子どもの居場所学生ボランティアセンターでは、学生サポートボランティアが主体となり、 子どもの貧困問題の解決や啓発活動に取り組むプロジェクト「学生提案型企画」 を募集・支援いたします!!

> 例えば・・・『たくさんある子どもの居場所同士の交流の場を創りたい!!』 『僻地・離島の子どもたち向けのイベントを開催したい!!』 『子どもの貧困問題が生じる原因について調査・研究してみたい!!』

といったアツい想いを応援します!

○ 「学生提案型企画」の趣旨について

「学生提案型企画」は、子どもの居場所学生ボランティアセンターのコーディネーターの援助の下、 学生サポートボランティア自ら子どもの貧困問題の解決や啓発に主体的に取り組む、公募型のプロ ジェクトです(3名~5名のチームを対象、上限10万円を支援)。

このプロジェクトでは、学生の皆さんが、子どもの貧困問題に対する理解を深め、卒業後にも引き 続き、課題解決に貢献できる人材として社会で活躍するための経験を提供することを目指します。

○ 2020 年度「学生提案型企画」の応募およびその後の流れについて

2020 年度の「学生提案型企画」では、プロジェクトプランを対象に審査会を行い、そこでの審査 により、支援プロジェクトを決定します。

応募を希望する方は、まず、「プロジェクトプラン」に必要事項を記入の上、 【2020年6月26日(金)まで】に提出してください(詳しくは「募集要項」を参照)。採択され たプロジェクトについては、2020年度の実施プロジェクトとして、年間を通して運営面や経費面でサ ポートいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大防止について
 2020 年度の学生提案型企画は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、リモートでの遂行が必須となった場合の代替案も企画してください。



図 4. サポまる主要開発メンバー (左上から時計回りの順に) 砂川育子さん (子どもの居場所学生 ボランティアセンター), 本村真教授, 吉田裕行くん (理工学研究科 M2), 宮田龍太助教, 杉浦伊織 くん (理工学研究科 M1), 島袋鈴菜さん. コロナ禍のため, 二週に一度のミーティングはすべて オンライン会議ツール Google Meet で開催した.

メンバー(敬称略)	2020年9月			10月				11月				12月				2021年1月					
	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25
島袋 鈴菜 (人文社会学部)			子	育てす	支援制度の調査				子どもの居場所へのヒアリン				ノグ調査								
本村 真 (人文社会学部 / 大学コンソーシアム沖縄)	+	関連結婚収集		口住				プロシ	ジェクト監修 ガーン 開設申				-バ 申請	試作版の		アプリ 動作確認					
砂川 育子 (大学コンソーシアム沖縄)	ック	肉连旧秕松来			ヒアリング用 機器調達				ヒアリングのサポート					レビュー				最 終	一般		
宮田 龍太 (工学部 / 地域創生研究センター)	オフ				AIツール				UXデザイン考案										調整	公 開	
吉田 裕行 (理工学研究科博士前期課程)	!	解決方策	方策の	<sup>策の検討</sup>	選	定			データ解析:チャートマップの					プの制 <sup>,</sup>	の制作			ブラッシュ アップ			
杉浦 伊織 (理工学研究科博士前期課程)					アプ	リ開発	ツール	選定			Vue.	jsを用	いたこ	アプリ	<b></b> 昇発						

図 5. サポまる開発スケジュールと主要メンバーの各担当.

※ 『一般社団法人 大学コンソーシアム沖縄 子どもの居場所学生ボランティアセンター内の「学生提案型企画」』として始動した本プロジェクトは、琉球大学・沖縄キリスト教短期大学・沖縄国際大学・県立看護大学に所属する学生5名が中心となり、琉球大学工学部附属地域 創生研究センター社会システム研究部門(宮田研)と 共同制作しました。



図 6. A サポまる QR コード. B トップ画面. サポまるには 4 つの機能があり, 各機能は 1~4 の アイコンまたは右上のメニューバー (C)の 1~4 をタッチすると使える.



図7.「1. 制度一覧」機能. A 沖縄市で受けられる子育て支援制度・奨学金情報がチャートマップ 表示される. B マップ内の図形をタッチすると、カテゴリごとに各支援制度の名称と受給対象者 が一覧表示される. 名称をタッチすると、詳細情報が掲載された公式ページ (C) ジャンプする.

縄市の子育 <sup>-</sup> 良いかを	て支援制度はそれぞれ をまとめたよ(2021年1) 参考にしてね!	いつ申請したら 月現在)。	
1.申請時期	明が限られている子育 <sup>・</sup>	て支援制度	3 金財団法人 機関軟育振興会 奨学生募集 8 1012
申請時期の めやす	名称(五十音順)	对第者	<ol> <li>目初 沖縄県内における育成事業、交通違児に対する学賞等の支給を行うことに よって沖縄県の教育振興に書与すること。</li> <li>採用人員および支給額(高校生および交通違児)</li> </ol>
4月1日~5 月15日	儀間教育振興会奨 学金	高校生	<ul> <li>              れ間予定数:5名(交通邀迎は10名) 支給金額:1期22万円(12×月)</li></ul>
4月1日~5 月20日	就学援助(新規申 請)	小・中学生	① 沖縄県に本篇文は住所を有する者及び子弟であって、大学生及び大学 院生、脊椎専門や花や主、高等学校走後なび交通進死で、学業(3.5 以上目安)及び人物が優労へおちにちかからあった、話がからまたり 学者の文字が用限と認められる者、 ④ 他の給付望環境学会との提供はですざか、使用は不可。
4月1日~7 月2日	久米国鼎会奨学金	高校3年生	<ul> <li>※ ただし、貸与型県今金・金融機関の数育ローンは可</li> <li>4. 提出書類         <ul> <li>(1) 県学生類書(網写真必要)</li> </ul> </li> </ul>
5月21日~ 12月21日	就学援助(追加申 請)	小・中学生	<ul> <li>(2)成績原則書(前字中のちの) 並 新人卒生においては、(2)の他に合格通知書(第)か、それに 代わる証明書(第)</li> <li>(3) 奨学生推薦書(仮近の担任・学校担当提等、応募者本人をよく知る者)</li> <li>(4)所得時則書(<b>送票者太人の証明書</b>)</li> <li>(4)所得時則書(<b>送票者太人の証明書</b>)</li> </ul>
7月1日~8 月28日	高校生等奨学給付 金	高校生	(5) 住民原語本(表現) 定募者本人と生計を一にする家族 ※ 応募者本人が明瞭性の場合はその分必要
8月3日~ 翌年2月28 <sup>四</sup>	ひとり親世帯臨時 特別給付金	未就学児~ 高校生	

図 8.「2.申請のめやす」機能.この機能は、アプリをモニタリング頂いた工学部機械系事務室の 高江洲美貴さんのアイデアから生まれた. A 過去の実施実績に基づき、各制度はいつ申請したら 良いか、掲載した.名称をタッチすると、詳細情報が掲載された公式ページ (B) ジャンプする.



図 9.「3. 居場所一覧」機能. A 沖縄市にある子どもの居場所(子ども食堂)チャートマップ表示 される. B マップ内の図形をタッチすると, 住所や提供内容が一覧表示される. 名称をタッチする と, (C) 詳細地図情報として Google Map のリンクにジャンプする.



図 10.「4. 簡単な地図」機能. A お子さんが通う/通っていた小学校がある地区を選ぶと, トップ に対象地域内の子どもの居場所に関する簡易地図 B が表示される. その下には, それらの住所や 提供内容が一覧表示される. マップ内の地区をタッチすると, 住所や提供内容が一覧表示される. 名称をタッチすると, (C) 詳細地図情報として Google Map のリンクにジャンプする.



図 11. アプリご利用後に、サービス向上のための簡単なアンケートに回答頂けると幸いです.